



■ 日本建築学会 都市計画委員会・キャンパス地域連携小委員会 サステイナブルキャンパスWG 主催 ■

「サステイナブル・キャンパス・フォーラム第1回」

主 旨 | 世界は地球温暖化などの問題を抱え、小都市としての大学もこれに無関係ではいられなくなってきています。一方、縮小型社会へと向かう中、多様性のあるQOLを実現し、それぞれの人々の価値観を尊重しながら、地域が自立していくという、地域サステイナビリティ実現のシナリオに大学がどのような役割を担うことができるかの議論も必要です。

昨年、札幌で開催されたG8大学サミットでは、大学キャンパスを持続可能な社会を創り上げていくための実験場としてとらえ、学生、教職員一丸となって考えていこうとの提言もなされ、国際的なネットワークもできつつあります。

このような状況の中、キャンパス地域連携小委員会では、これまでの都市デザイン的手法を用いたキャンパス計画の先にある、サステイナビリティをキーワードとした次世代のキャンパス計画のありかたを考えることで、大学キャンパスを実証モデルとした地域・環境の再生手法の提案、地域とキャンパスの共創のかたちや仕組みの提案などができるのではないかと考えています。

単に省エネ型施設が集合した環境負荷が少ないキャンパスをつくるというだけでなく、知の拠点として活力が溢れた魅力あるキャンパスを実現するとともに、大学の教育・研究・社会貢献の力が、社会モデルとして持続的に反映・展開されたキャンパスと地域のありかたを、今回を初回とした連続フォーラムで考えていきます。

主 催 | (社)日本建築学会 都市計画委員会キャンパス地域連携小委員会
地域・環境再生に向けた共創の実現と仕組みに関する国際的連携研究グループ (研究代表者・小林英嗣)

日 時 | 2010年3月13日(土) 13:30~17:30

会 場 | 日本建築学会 建築会館3階302・303会議室 <http://www.aij.or.jp/jpn/guide/map.htm>
〒108-8414 東京都港区芝5丁目26番20号

内 容 |

13:30~13:40 主旨説明
倉田直道 (研究グループメンバー・キャンパス地域連携小委員会主査・工学院大学)

14:40~15:20 キーノートスピーチ
小林英嗣 (研究グループ代表・都市計画委員会委員長・北海道大学)

15:20~15:40 大学経営の視点から：サステイナブルキャンパスと大学戦略
今泉勝己 (九州大学副学長)

15:40~16:00 地域経営の視点から：サステイナブルな都市経営とキャンパス
信時正人 (横浜市地球温暖化対策事業本部長)

16:00~16:20 コミュニティ再生の視点から：サステイナブルシティとサステイナビリティキャンパス
岡部明子 (千葉大学)

(休憩)

16:30~17:30 ラウンドテーブルディスカッション
進行：**上野 武** (サステイナブルキャンパスWG主査・千葉大学)

定 員 | 40名

参加費 | 無料

申込み | 2010年3月10日(木) 17:00 締切り

問い合わせ・申込み先 | **上野 武** (千葉大学) E-MAIL uenot@faculty.chiba-u.jp

申込み時に「氏名・所属・連絡先 (TEL・E-MAIL)」を記載のこと。